

同窓会主催「北海道の経済を活性化させるための地域経済活性プラン」募集 結果報告

2024年11月4日（木）経済学部同窓会主催「北海道の経済を活性化させるための地域経済活性プラン」プレゼンが開催されました。

同窓会が学生支援の一環として一昨年から取り組んだ企画でした。今年は13組の応募があり、厳正な事前審査の結果7組がプレゼン発表に進みました。

プレゼン10分、質疑応答5分による知力の戦いを5名の審査員（亀岡先生、阿部先生、相澤先生、社会人からは東京都庁の滝沢さん、北海道大学の松原さん）とオーディエンス（Zoomからも）たちが見守りました。

結果は残念ながら最優秀賞賞金10万円に達したチームは出ませんでした。

最優秀賞（5万円） 酒本ゼミチーム（3年4名）
優秀賞（3万円） 北の守護神 goeken（3年3名,4年1名）
審査員賞（2万円） かいちゃんず（3年2名,4年2名）

内容は最優秀賞チームが観光とデジタルデトックス。優秀賞がノマドワーカー、審査員賞が英語公用語特区を活用したプランでした。他は水産業、ジビエ、研修事業の誘致、観光業などさまざまなアイデアが提示されました。審査員の先生たちからは受賞を逃したチーム、入賞したチームそれぞれ評価された点、改善点など詳しく講評されました。特にプレゼンにおける初歩的な留意点や、プランについて理論的に案を構築することを求められました。内容は一昨年、昨年よりレベルアップしており来年の「提案」が楽しみです。同窓会では来年以降もこの支援を続けていきますので、是非多くの学生に参加いただき、このイベントを卒業生と一緒に盛り上げていけたらと思います。

来年もよろしくお願いいたします！

